



平成30年度 中部地域協議会 第2回全体会議

平成31年2月5日（火）午後1時より愛知県名古屋市中区のローズコートホテルにおいて、平成30年度中部地域協議会第2回全体会議が開催されました。

会議には（公社）全国産業資源循環連合会専務理事 森谷 賢氏、同総務部担当部長 古川洋一氏、同主幹 日浦朋子氏をはじめ、中部四県（岐阜県・静岡県・三重県・愛知県）の産業廃棄物協会会长、副会長、理事長、副理事長、理事等28名が出席しました。

はじめに、開催県協会の（一社）愛知県産業廃棄物協会会长であり、また、中部地域協議会会长の永井良一氏から開会挨拶があり、次に（公社）全国産業資源循環連合会専務理事 森谷 賢氏から来賓挨拶がありました。

永井会長からは、『環境省が廃棄物規制課内に「産業廃棄物処理振興チーム」を設置し、「全産連の要望、優良認定制度の見直し、振興方策提言の具体化」について検討し、出来るところから実施していく方針を打ち出しておらず、本日のこの全体会議の後に予定されている環境省主催の「産業廃棄物処理に係る意見交換の場」は、従来の規制行政の範囲を越えて、業界全体の振興を目指すもので、環境省だけでなく、都道府県等の行政の知見を踏まえつつ処理業者のニーズを受け止めながら検討を行う事が肝要との認識から、全産連の要望を受け開催されるものです。福岡県で開催された九州地域協議会、神奈川県で開催された関東地域協議会に次いで、3回目の開催となり、環境省から皆さんと膝を交えて意見交換をしたいということですので、是非、忌憚のない意見を言っていただきたい。』と環境省との意見交換の場についてお願いがありました。また、業界の最重要課題である「人材の育成・確保」と「再生品の利用促進」について産業・資源循環議員連盟プロジェクトチームで検討されていることの紹介があり、「産

業廃棄物処理業が循環型社会形成のインフラ産業として、業界の益々の振興を目指し、業法の整備に向けての関係者への働きかけなど、全産連と一体となり、実現に向け取り組んでいくこととなる。』との挨拶がありました。

森谷専務理事からは、『連合会における事業の重要な事項は何点かありますが、「人材の育成・人材の確保」、「再生品の利用促進」、「労働安全衛生への取組」、「低炭素社会」、「災害廃棄物処理」という言葉がキーワードと思っています。4月から働き方改革の措置が大企業から実行され、中小企業にとって是一年遅れの実施となります。中小企業が多い産業廃棄物業界でも何らかの対応を考えなくてはいけないと思っています。連合会では働き方改革の影響とか、災害関係について新たに事業計画案の中に盛り込んでいます。5年ほど前に災害廃棄物対策委員会がありました。再度、災害廃棄物の委員会を立ち上げようということになりました。また、各県協会と連合会にとって経営が大事でありますので、収入が安定していないと新しい課題にも対応することができないということですので、今年度に新事業を検討するワーキンググループを立ち上げ報告書を纏めました。報告書は協会と連合会の経営を意識したアイデアを集めたもので、一つ一つできるところから実施していかなければならぬと考えています。また、連合会の名称を変更したことに合わせて、新しいロゴマークの募集をし、理事会や事務局責任者会議、全国会長理事長会議で絞り込みを行い、3月中旬に内定できると考えていますが、6月の総会で公表するように準備を進めているので、各県協会でもロゴマークを活用していただくようお願いしたい。』と挨拶がありました。

会議では、永井会長を議長に選出し、配布資料を基に議題について審議が行われました。

- (1) 平成31年度事業計画（案）について
- (2) 平成31年度収支予算（案）について
- (3) 平成30年度収支決算見込みについて
- (4) 平成31年度講習会開催日程表（案）について
- (5) 平成31年度（公社）全国産業資源循環連合会
会長表彰被候補者の推薦について
は、すべて原案通り承認されました。



第2回全体会議

その後、森谷専務理事から、（公社）全国産業資源循環連合会地域協議会における資料について説明がありました。

また、意見交換では、愛知県協会の加山安全衛生委員長から全産連の安全衛生委員会副委員長の立場として、各県協会の労働安全衛生の取り組みについて質問があり、各県協会から取り組み内容について報告がありました。また、加山氏から各県協会に職長等安全衛生教育・研修の再教育制度についての周知と災害発生件数が増加している高齢者の労働災害防止についてお願いがありました。また、愛知県協会の中野常務理事からは紙マニフェスト頒布は協会や連合会にとって重要な財源であることから、会員への頒布を促進するために、他社類似マニフェストに対抗した現状の紙マニフェストの使い勝手の改善について連合会に対して提案と要望がありました。

以上をもって、会議が閉会されました。

<出席者>

(公社)全国産業資源循環連合会 専務理事	森谷 賢
総務部担当部長	古川 洋一
主幹	日浦 朋子
中部地域協議会 会長兼	
(一社) 愛知県産業廃棄物協会 会長	永井 良一
副会長	小島 晃
副会長	平沼 辰雄
専務理事	渡邊 修
常務理事	近藤 千雅
常務理事	中野 兼司
安全衛生委員長	加山 昌弘
福利厚生委員長	金田 英和
収集運搬部会長	西山 幸光
事務局長	小坂 元信
中部地域協議会副会長兼	
(一社) 岐阜県産業環境保全協会 理事長	粥川 長司
副理事長	澤田 裕二
副理事長	丹羽 武
専務理事	伊藤 誠紀
(公社) 静岡県産業廃棄物協会 会長	鈴木 洋佑
副会長	岩間 雄一
副会長	新井 康久
副会長	渡辺 和良
専務理事兼事務局長	松浦 敏明
(一社) 三重県産業廃棄物協会 会長	木村 亮一
副会長	井上 吉一
副会長	宮崎 正次
理事	光友 裕昭
理事	伊藤 靖則
専務理事	筒井 照雄